

## 9. 総合モニタリング計画に基づく放射線モニタリング及び環境試料分析

### 9.1. 測定方法

総合モニタリング計画（平成 23 年 8 月 2 日モニタリング調整会議制定、平成 26 年 4 月 1 日改訂）に基づき、福島第一原子力発電所の 20 km 以遠において空間線量率、積算線量、大気浮遊じん中放射性物質濃度、並びに環境試料（土壤及び松葉）中放射性物質濃度を測定した。

#### 9.1.1. 空間線量率

空間線量率は NaI(Tl)シンチレーション式サーベイメータを用いて測定した。測定地点は 134 地点であり、図 9-1 に示した。各地点年 1 回（7-9 月頃）測定した。

#### 9.1.2. 積算線量

積算線量は、ガラス式積算線量計を設置することにより測定した。3 カ月間設置し、その後回収することにより 3 カ月間の積算線量を測定した。それを繰り返すことにより、毎四半期ごとの積算線量を測定した。測定地点は 14 地点であり、図 9-1 に示した。

#### 9.1.3. 大気浮遊じん中放射性物質濃度

大気浮遊じん中放射性物質濃度は、ハイボリュームダストサンプラーを用いて大気浮遊じんをダストろ紙上に採取することにより測定した。大気浮遊じんは 800 L/min で 2 日間採取した。ダストろ紙をゲルマニウム半導体検出器により測定することにより、セシウム 134 及びセシウム 137 を定量した。この作業を毎月繰り返すことにより、毎月の大気浮遊じん中放射性物質濃度を測定した。測定地点は 4 地点であり、図 9-1 に示した地点で年 1 回（10 月頃）実施した。

#### 9.1.4. 環境試料（土壤及び松葉）中放射性物質濃度

土壤及び松葉の試料を採取しゲルマニウム半導体検出器によりセシウム 134 及びセシウム 137 濃度を測定した。土壤試料は 5 地点、松葉試料は 14 地点で年 1 回（9 月頃）採取した。採取地点を図 9-1 に示した。

### 9.2. 測定結果

本測定結果は以下のホームページ上に公開した。

- ・空間線量率

<http://radioactivity.nsr.go.jp/ja/list/207/list-1.html>

- ・積算線量

[http://radioactivity.nsr.go.jp/en/contents/13000/12586/24/214\\_1\\_20180131.pdf](http://radioactivity.nsr.go.jp/en/contents/13000/12586/24/214_1_20180131.pdf)

- ・大気浮遊じん中放射性物質濃度

<http://radioactivity.nsr.go.jp/ja/list/222/list-1.html>

- ・土壤及び松葉中放射性物質濃度

[http://radioactivity.nsr.go.jp/en/contents/13000/12481/24/482\\_20171201.pdf](http://radioactivity.nsr.go.jp/en/contents/13000/12481/24/482_20171201.pdf)

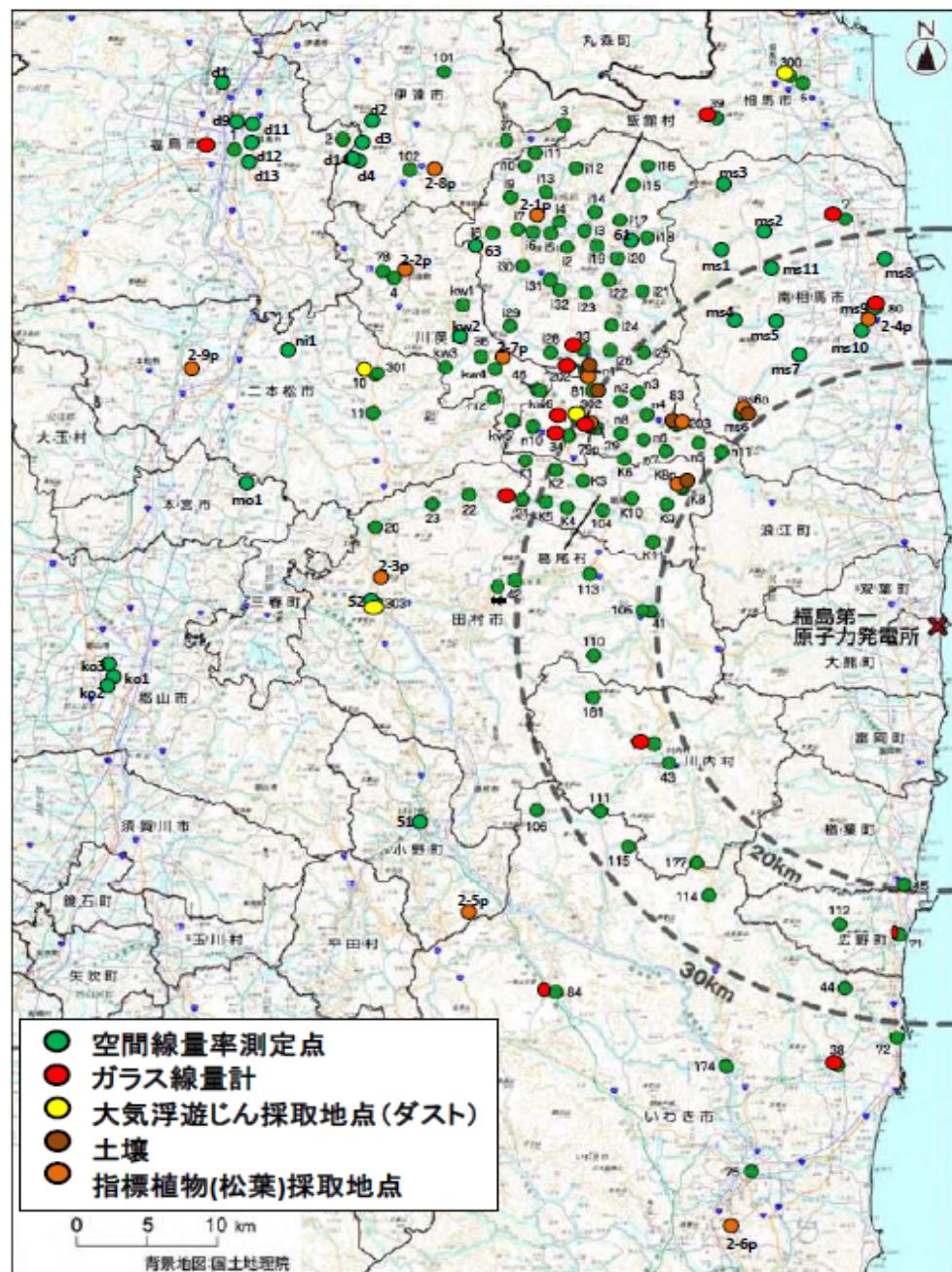


図 9-1 測定及び採取地点  
(地理院タイルに測定及び採取地点を追記して掲載。)